

【開講日】令和2年7月3日(金)

三鷹サテライト教室

文学

三鷹

0201019g

【連続講座】『日本書紀』編纂1300年記念

土蜘蛛族の運命

— 能〈土蜘蛛〉の視点から考える —

受講料 (振込額)	1,500円 ※連続講座『日本書紀』編纂1300年記念 全7講座お申し込みの場合10,000円				
必携テキスト	——				
講座概要	曜日	金曜日		日程	
	時間	10:00～11:30			
	回数	全1回	定員		50名 (全7回講座と合算)
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講師	本学教授・本学能楽資料センター長 三浦 裕子 (みうら ひろこ)				
	東京芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。 著書に『能・狂言の音楽入門』、『初めての能・狂言』(共著)、『面からたどる能楽百一番』など。				
内容	<p>能〈土蜘蛛〉は、土蜘蛛の精が武将の源頼光を襲うものの、頼光の家来である独武者たちによって退治されるものです。原作は『平家物語』の「剣之巻」と考えられます。現在の能〈土蜘蛛〉の演出では、土蜘蛛の精が投げる蜘蛛の糸が視覚的に非常に鮮やかで、日本国内だけでなく海外でもよく上演される人気曲と言えます。</p> <p>源頼光は948年に生まれ1021年に亡くなった平安中期に実在した人物です。一方の土蜘蛛の精は『日本書紀』巻三「神武天皇」に「また高尾張邑に土蜘蛛あり。その人となり身短くて手足長く」と記されています。『日本書紀』の土蜘蛛は、大和朝廷に服従しなかった先住民族のことと思われる。</p> <p>能は室町時代に芸術的な基礎を築いた演劇です。能〈土蜘蛛〉は、古代の一族が平安時代の武将に退治される物語を、室町時代に演劇化した点、さまざまな時代が堆積している興味深い作品と言えます。</p> <p>本講座では『日本書紀』に登場する土蜘蛛族について考察したのち、能〈土蜘蛛〉の台本を読み演出を確認するなどして、その特徴について解明します。</p>				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

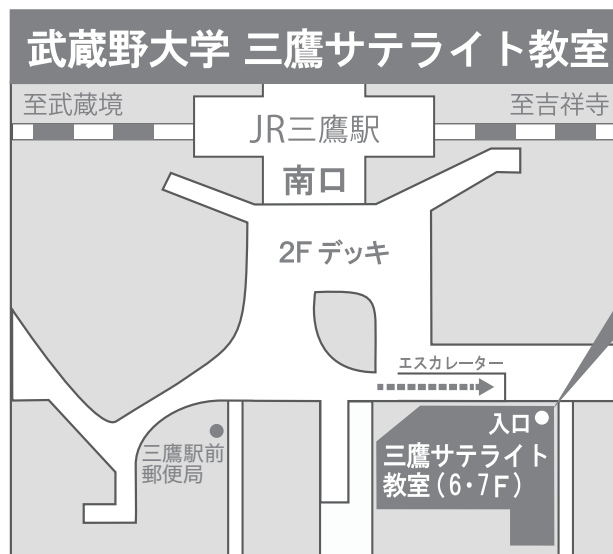
お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日: 月～金曜日 9:30～18:00
土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 地域交流推進室

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013

東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビルディング

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7F
(三菱UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります。
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。